

中野区の観光振興施策について

1 背景

観光振興は、消費増や雇用拡大などの経済効果に加え、区のイメージの向上や地域への愛着の醸成、来街者と区民との交流の促進など、様々な効果が期待されている。中野区の特性を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みた上で、観光施策を適切に推進していく必要がある。

2 観光事業の主な取組

(1) 情報発信事業の実施

① 中野区公式観光サイト(まるっと中野)の運営

平成25年4月より、区の公式ホームページから独立し、観光情報専用サイトを運営している。区民や来街者が楽しく過ごすための情報を区及びサイトの運営事業者に加え、区民レポーターによる発信も行っている。平成31年度にホームページを全面リニューアルするとともに、SNSによる情報発信を強化した。令和2年度は区内飲食店を支援する、お持ち帰り&出前推進事業を実施した。

② 多言語観光ガイドマップ等の作成

区内外の多くの方にも区の魅力を再発見してもらうため、平成26年度、平成28年度、平成31年度に多言語(日本語・英語併記)の都市観光ガイドマップ「びじっと中野」を作成し、中野区認定観光資源をはじめとする多様な観光情報を周知した。

また、平成28年度と令和2年度に日本語、英語、中国語、ハングルの各言語で哲学堂公園周辺観光パンフレットを作成し、区の重要な観光拠点である哲学堂公園を中心としたエリアの周知を行っている。

(2) 中野区認定観光資源の周知

平成25年度に区の都市観光の振興を目的として、区内の多様な地域資源を区による情報収集、実態調査及び公募により集約し、学識経験者や区内経済団体、大学、企業等で構成する選考会において選考した後、所有者等の同意を得た129件を「中野区認定観光資源」として決定した。その後現存確認を経て、令和3年6月現在で123件の観光資源を観光サイトをはじめとする区の広報媒体等を活用しPRしている。

(3) なかのまちめぐり博覧会の開催

平成25年度より、商店街、企業、学校、団体などが主体となって、区内の様々な地域資源を活用して自主的に企画・運営するイベント等を集約し、区全域を会場とした「なかのまちめぐり博覧会」を開催している。平成25年度59件であった参加イベント数は、平成31年度には84件となった。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、中止した。令和3年度の開催は、今後実行委員会が検討する予定である。

(4) Nakano Free Wi-Fi の運用

平成27年10月より、誰でも無料で利用可能な Wi-Fi サービス(Nakano Free Wi-Fi)を開始し、平成28年2月には、区が駅前広場や公園などの広場空間などで提供する Wi-Fi サービスと、区内の民間店舗等で提供する Wi-Fi サービスとの連携事業(Nakano Free Wi-Fi Plus)を開始した。さらに、平成29年10月にはアクセスポイントを拡大した。

3 シティプロモーション事業の主な取組

平成30年度より、区民の区への愛着や誇りを醸成し、定住人口や昼間人口を増加させ、まちの活力につながる取組として進めてきたが、令和2年度にそれまでの取組の検証結果や社会情勢を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症を乗り越える」をテーマに、区内事業者・団体、区民のつながりや絆づくりに焦点を当て、情報発信や取組の支援を行うことを基本とする事業に再構築した。

(1) ワークショップ(ナカノミライブプロジェクト)の実施

平成30年度に区に本社・事業所を有する事業者を中心に、区政への参加意識を醸成し、中野の未来を考えるワークショップ「ナカノミライブプロジェクト」を開始した。令和2年度は、シティプロモーション事業の再構築の考えを踏まえ、区と区内6事業所が連携して「中野を元気にする活動とそのPR」をテーマにワークショップを開催し、成果物として区内飲食店のランチマップと中野のプロモーション動画を制作し、配信した。

(2) シティプロモーション事業助成の実施

平成31年度より、団体、事業者、学校が実施するシティプロモーション事業への助成を開始した。令和2年度は12事業に助成した。また、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを試行的に実施し、目標額1,250,000円に対し、675,000円の寄附があった。

(3) 補助的ツールによる情報発信等

平成31年度より、シティプロモーションキャラクター「中野大好きナカノさん」の運用を始め、SNSによる中野の魅力発信のほか、区民参加型イベントなどを実施した。令和2年度より、区広報の補助的ツールとして運用することとし、地域の公益的な活動の紹介をはじめ、区民や団体、区内事業者の活動などに関する情報発信を行っている。

4 今後の取組

観光事業は、区民や来街者に身近な地域の魅力を伝えるため、区の歴史的資源やグルメなどの地域資源を発掘し、情報発信を強化するとともに、発信力のあるイベントの支援・誘導を進める。また、人々の行動や価値観の変化を踏まえ、観光のあり方を再構築する。

シティプロモーション事業は、令和2年7月に再構築した考えに基づき、区民、区内事業者・団体の活動やつながりに焦点を当て、情報発信と活動の支援、区との協働を中心に展開していくこととし、これら中核的な取組を「ナカノミライブプロジェクト」とする。